

# 2016年度 6月中判・大判専科 カリキュラム

2016/6/6

今期は、露出決定、プリント制作に関してA. アダムス由来のゾーンシステムを試験導入致します。

本来、ゾーンシステムは非常に難解で高精度な機材と高度な技術力を要し、完全に実現することは、今の段階では出来ません。しかし、より高品質で豊かな銀塩プリントを実現するには、大変重要な考え方で、学ぶところが多いのも事実です。そこで、中判・大判専科では、ゾーンシステムの概念の肝を学び、一部実践することで、これまで「勘」と「熟練」に頼っていたあいまいな露出決定やプリント技術を、より正確で、作者のイメージ通りになるよう、写真技術の習得を目指します。これまでの白黒フィルム撮影、プリントのイメージが大きく変わります。より高品質なプリントを目指す方には、是非お勧めします。

●本来、ゾーンシステムでは8×10カメラを使い、1枚1枚で適正な個別現像処理を行います。現研では不可能ですので、簡易的に6×6で、Tri-Xプロニーフィルム、共通現像処理を行います。まずは、ゾーンルーラーの使い方に慣れていただき、その後4×5などに応用していきます。

●なるべく正確なシャッタースピードの出る中判カメラをご用意ください。(現研にて、簡易シャッターテスターで調べることができます。)

●スポット露出計(ペンタックス、ミノルタ、セコニックなど)を、各自ご用意ください。理想的には受光角1°です。(無い方は反射露出計で代用できます。一時的にお貸しいたします。)中古で入手した方は、一度メーカーに精度チェックをしてもらってください。

回	日程	授業項目	授業内容	準備するもの	講師
1	6月12日(日) 13:00~16:00 ※日曜日に変更	オリエンテーション 講義① 露出 6×6 撮影実習①	カリキュラムの説明 露出についての講義(小山)  授業終了後、カメラ・露出計精度チェック、 簡単な撮影実習	6×6カメラ、スポット露出計  <貸与されるもの> ヴェーイングフィルター、 ゾーンルーラー、撮影データメモ、	小山 鈴木(知)
2	6月25日(土) 10:00~15:00 頃 ※現地集合	6×6 撮影実習②	都内近郊、 実際に簡易ゾーンシステムによる撮影の練習	6×6カメラ、スポット露出計、 小型三脚(あれば、低速シャッター対策)、  ヴェーイングフィルター、 ゾーンルーラー、撮影データメモ、 KODAK Tri-X(指定)1本支給 (撮影済フィルムは回収、現像。1本以上 撮影した方は、現像代実費400円)	鈴木(知)
3	7月9日(土) 10:00~13:00	6×6 引き伸ばし実習①	ベタ、六切に引き伸ばし(簡易ゾーンシステム)	六切印画紙(RC、パライタ) ネガ・ベタ・エプロン	鈴木(知)
4	7月23日(土) 10:00~17:00 頃 ※現地集合	4×5 撮影実習③	都内近郊(高尾、奥多摩、秩父、など) 実際に簡易ゾーンシステムによる撮影の練習	4×5カメラ、スポット露出計、 大型三脚(貸出し有)、  ヴェーイングフィルター、 ゾーンルーラー、撮影データメモ、 FUJI ACROS100(指定)4枚支給 (撮影済フィルムは回収、現像。)	鈴木(知)
5	8月13日(土) 10:00~13:00	6×6、4×5 引き伸ばし実習②	6×6は六切に引き伸ばし 4×5は半切に引き伸ばし	六切り印画紙(RC、パライタ)、 エプロン	鈴木(知)
6	8月27日(土) 10:00~13:00	6×6、4×5 引き伸ばし実習③ 合評 まとめ	6×6は六切に引き伸ばし 4×5は半切に引き伸ばし	六切り印画紙(RC、パライタ)、 エプロン	鈴木(知)

【担当講師】 小山貴和夫 鈴木知之 ※諸事情により変更があります。

【授業日程】 第2・4土曜日10:00~13:00 ※諸事情により第1、第3土曜日に変更があります。

【授業料】 一般:¥50,000(税抜き) 現研生:¥40,000(税抜)

【使用材料について】フィルム、印画紙の大幅値上げに伴い、以下のようになりました。何とぞご理解下さい。

- 支給材料 : フィルム(撮影実習用:プロニー1本、4×5シート4枚)  
半切パライタ印画紙(4×5の大伸ばし1作品に要する3枚)

【クラス定員】 6名

【カメラ貸出】 6×6中判カメラ(一眼レフ/二眼レフ)と露出計は貸出し有。